

第2回領域会議公開シンポジウム速報

2012年8月30日(木)9:45～9月1日(土)17:00

第2回領域会議公開シンポジウム(共催:北海道大学, 北海道大学理学院)を開催しました。

本会議には116名(学生21名)のご参加を得て、計画研究班進捗報告(4件)、口頭発表39件、ポスター発表20件に対して熱心な議論が行われました。発表分野の内訳は、ミュオン源(9件)、レーザー開発(5件)、触媒・電気化学反応(5件)、生命科学(4件)、スピントロニクス(5件)、磁性(16件)、超伝導(8件)、基礎物理(3件)と、領域が徐々にしかし確実に広がりつつあることを感じさせるものでした。

また、29日に開催されたプレスクールには大学院生から領域外の研究者まで48名の参加がありました。 μ SRの基礎から素粒子、触媒、生命科学まで7人の講師による丁寧な講義により、異なる分野の基礎をじっくり学ぶことができた大変好評でした。

北海道大学上田一郎理事・副学長を始め運営を支えて頂きました北海道大学の朝倉清高先生、網塚浩先生、柳澤達也先生、日高宏之先生他大学院生のみなさまに厚く御礼申し上げます。



2012年8月31日 北海道大学理学院5号館前にて

概要集はこちら(<http://slowmuon.jp/pdf/program-all.pdf>)をクリックしてください。

会期中に開催された拡大総括班会議において、次の通り領域国際会議の開催が決定されました。

名称: International Symposium on Ultra Slow Muon Microscopy

日時: 2013年8月9日(金)～12日(月)、プレスクール 2013年8月8日(木)

場所: 松江コンベンションビューロー(島根県松江市)
